

アルティマグリーネ・フェンスター 【ディスプレイ】 取扱説明書



株式会社 **アルティマ**
<http://www.ultima-grip.co.jp>



ラインアップ一覧

アジャスター突っ張りタイプ

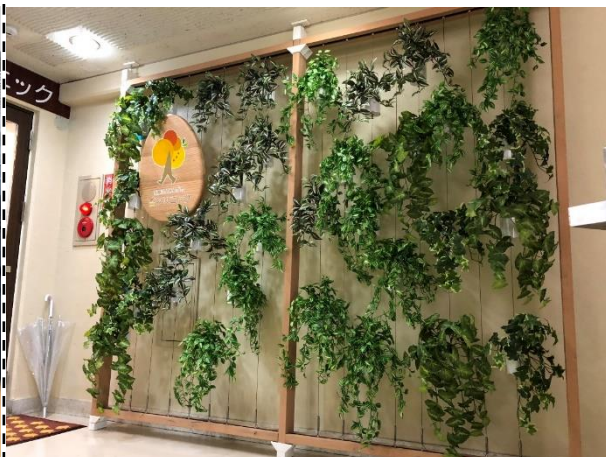
p. 4~

アルミ製レール仕様



p. 10~

2×4材仕様

設置場所
条件

設置場所にビス止め、穴あけが出来ない 例：テナントビル、マンションなど

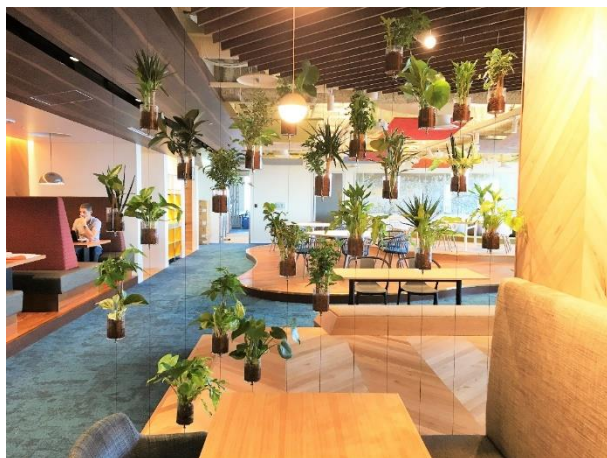
標準寸法

幅1,200mm以内 × 高さ2,800mm以内 (2×4材仕様は高さ2,440mm以内)
※ 幅1,200mm以上の場合、レール本数、2×4材数を増やす事で対応可能
※ 高さ2,800mm以上に関しては、安全上の問題もあり、対応出来ません

ビス止め取付タイプ

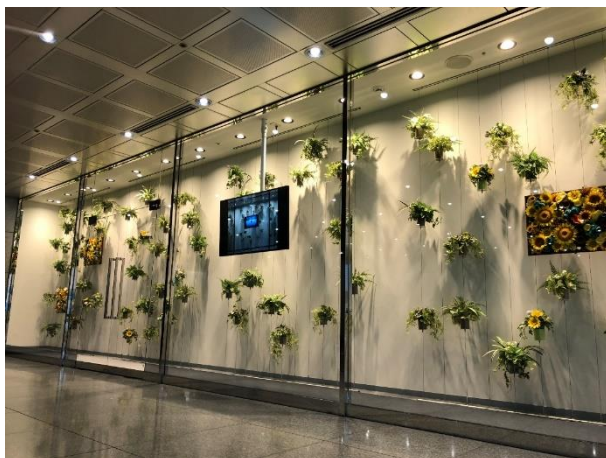
p. 18~

アルミ製レール仕様



p. 22~

インテリア・アンカーレール仕様

設置場所
条件

設置場所にビス止め、穴あけができる

標準寸法

幅2,000mm以内 × 高さ制限なし
※ 幅2,000mm以上の場合、レール本数を増やす事で対応可能

p. 26~

自立仕様



移動仕様



設置場所
条件

どこでも

標準寸法

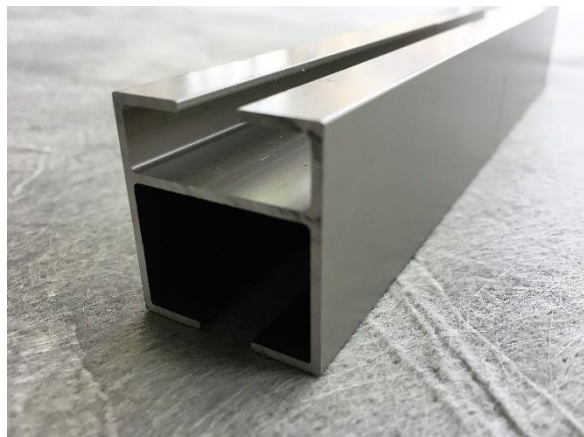
幅1,000mm以内 × 高さ2,000mm以内 × 奥行300mm
※ 幅1,000mm以上の場合、レール本数を増やす事で対応可能

- ※ 梱包費・送料は別途となります
- ※ 寸法及びワイヤー本数等の諸条件により、設計価格は変動します
- ※ 植栽は含まれておりません



アジャスター突っ張りタイプ：アルミ製レール仕様

■ 使用パーツ



標準緑化レール

仕様用途：
枠組

対応寸法：
高さ：2,800mm以内
長さ：1,200mm以内



コーナーピース

仕様用途：
枠組連結パーツ



アジャスター

仕様用途：
天井(上端)取付パーツ



ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：
ハンギングアイテム取付用

対応寸法：
2,800mm以内

■ 事前準備



取り付ける場所の【高さ】を採寸して下さい！

レールを設置したい場所の天井高をメジャーなどを使い採寸します。

場所によって天井の高さが変わる恐れがあるため、必ずレールを設置したい場所の天井高を測ってください。

天井の採寸は天井に対しまっすぐ垂直にメジャーを伸ばし、ミリ単位で細かく採寸してください。

2,800mm以内になります。

【長さ】は、1,200mm以内になります。 1,200mm以上をご希望の場合は、レール本数を増やす事で対応可能です。

取り付けるワイヤー本数をご確認下さい。



アジャスター突っ張りタイプ：アルミ製レール仕様

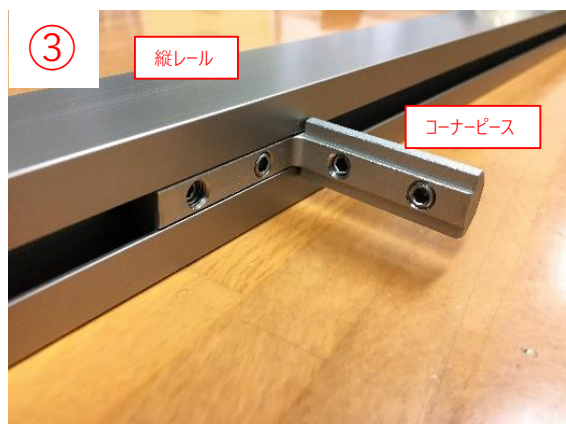
■ 組み立て方法



ディスプレイワイヤー+アタッチメントを上端の横レールに取り付けておく

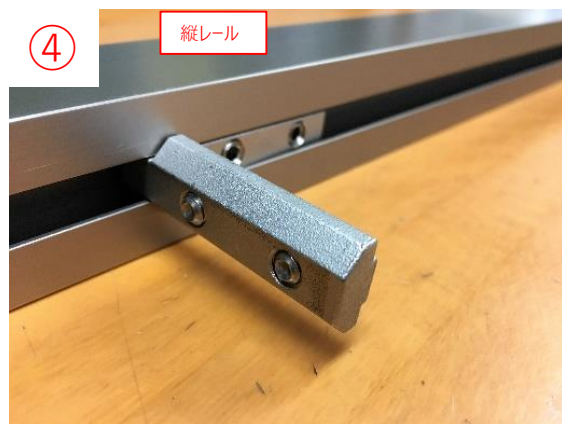


ディスプレイワイヤーのアタッチメントを下端の横レールに取り付けておく



【横レール上端取付用】

縦レールにコーナースイスを六角レンチで仮止めする
※取り付けレール方向を間違えないように注意する



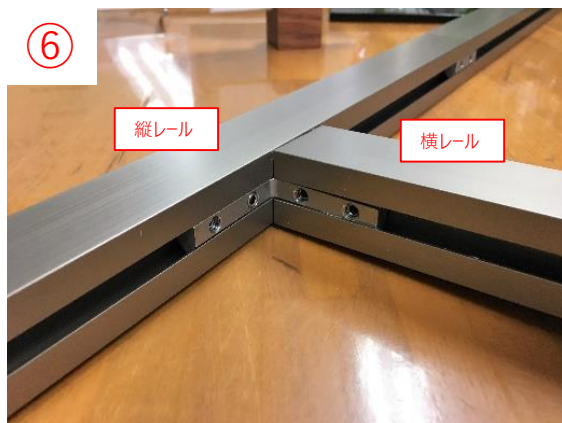
【横レール下端取付用】

縦レールにコーナースイスを六角レンチで仮止めする
※取り付けレール方向を間違えないように注意する



上記、作業を4カ所同様に行う

6 縦レール同士を水平に並べて、コーナースイスが同じ位置になる様に取付ける



縦レールを横レールに差し入れ、コーナースイスを六角レンチで止める
その際、レール同士にズレがない様にする



⑦

上記、作業を4カ所同様に行い、枠を作り、
取付ける場所に枠を立てて、垂直を確認する



⑧

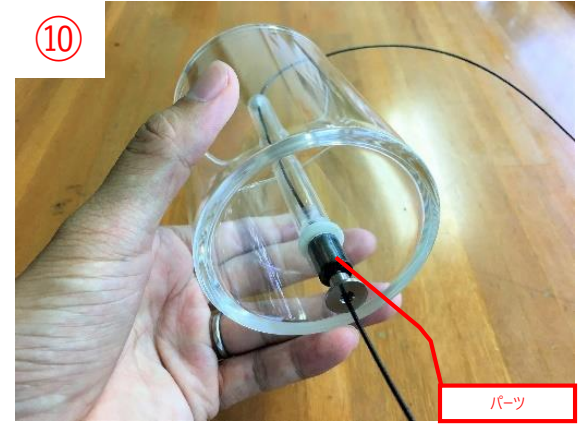
縦レール先端に取り付けてあるアジャスターを天井と圧着固定する
ナットを上から見て時計回りに回し、天井に対してアジャスターとレールをしっかり
突っ張る。突っ張りの力は強いので、天井を破損させないように注意しながら固
定する



⑨

ハンギングポッド(ケース)内のパイプにワイヤーを差し込む

パイプ



⑩

ワイヤーがハンギングポッド(ケース)底面部に設置されているパーツから
貫通している事を確認する

パーツ



⑪

バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む

ピン



パネックを下端レールに取り付けているアタッチメントに引っかける。 **先端ピンは押さず、パネ部だけを上に持ち上げながら**、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る
引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる ※1

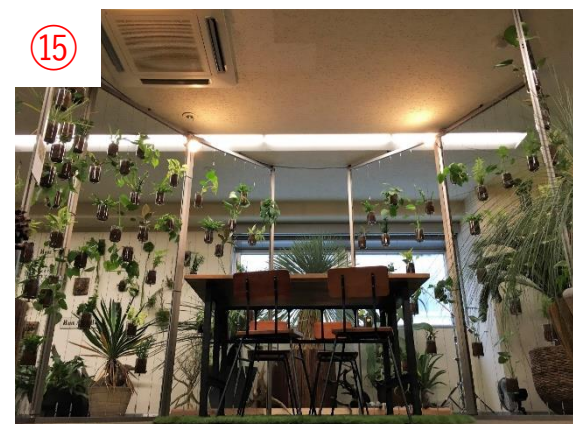
ワイヤーの長さ調整は**パネ部を上を持ち上げながら、パネ部先端のピンを押す事**で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっているため、何度も繰り返す。

※1 ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなるため、あまりカットをしない事をお勧めします。



上方へはそのままポッドを上押ししてください。
手を放した位置でロックします。

下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。



15 植栽(フェイクグリーン)などをハンギングポッド(ケース)に入れて、完成



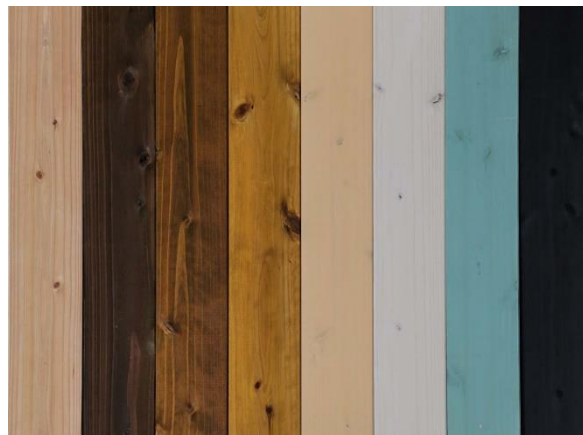


アジャスター突っ張りタイプ：2×4材仕様

■ 使用パーツ



2×4材

仕様用途：
枠組対応寸法：
2,440mm以内

無塗装と塗装仕上げ(7色)から選択

左から無塗装/マロンナッツ/ハニー/ナチュラル/ホワイトベージュ/
グレイッシュグリーン/チャコールブラック

インテリア・アンカーレール

仕様用途：
ワイヤー取付用対応寸法：
2,000mm以内
色：
シルバー/ブロンズ

ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：
ハンギングアイテム取付用対応寸法：
2,800mm以内



2×4 アジャスター

仕様用途：
木材突っ張り

色：
オフホワイト/ブロンズ/マットブラック



2×4 棚受シングル

仕様用途：
板材取付

色：
オフホワイト/ブロンズ/マットブラック



2×4 棚受ダブル

仕様用途：
板材取付

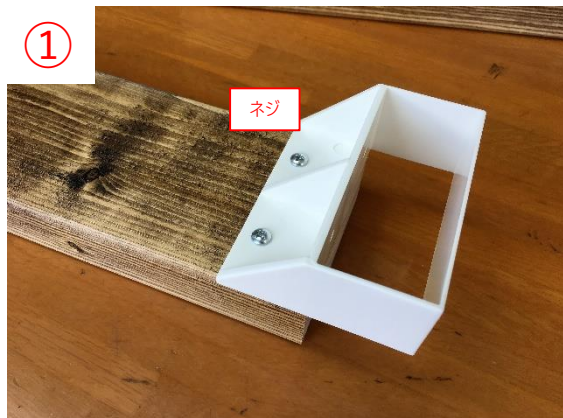
色：
オフホワイト/ブロンズ/マットブラック



アジャスター突っ張りタイプ：2×4材仕様

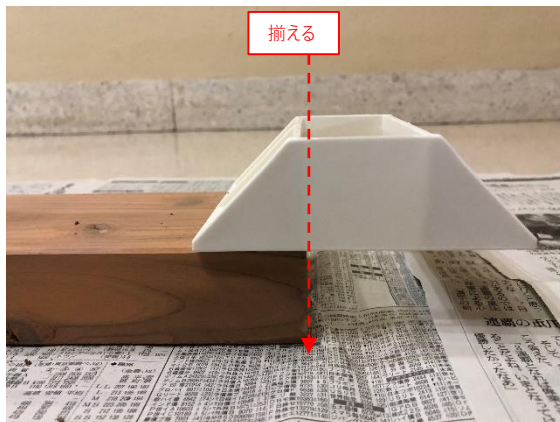
■ 2×4材 組み立て方法

①



2×4材と2×4 棚受シングルをネジで2カ所固定します。
反対側の端も同様に取り付けます。
※2×4材の表裏(レールあり、なし)を間違えないように注意する

挿える



②



支柱となる2×4材を、2×4 棚受シングルに差し込む

③



2×4材を取り付けたい高さに、ネジで2カ所固定します。
反対側の端も同様に取り付けます。

④



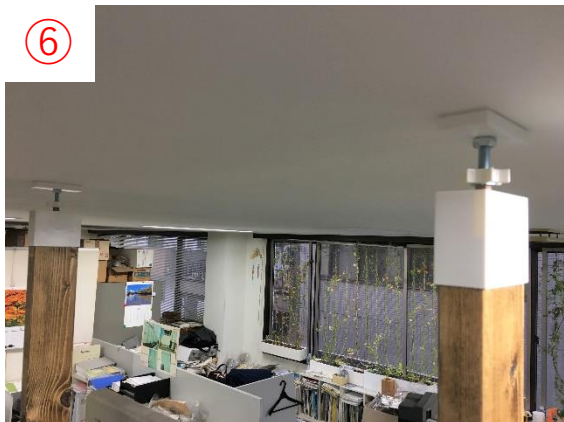
全て取り付けます

⑤



2×4 アジャスターを、2×4材の両端に差し込みます

⑥



支柱を持ち、ねじれに注意しながら棚を立ち上げます。
2×4 アジャスターで支柱を突っ張ります

⑦



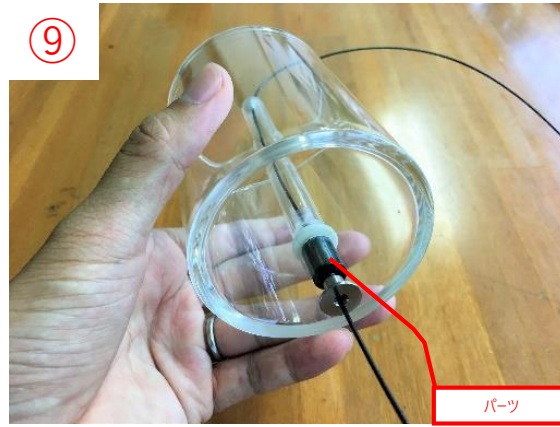
調整ネジを上から見て、時計回りに回し、天井を破損させないように、注意しながら圧着固定させてください

⑧



ハンギングポッド(ケース)内のパイプにワイヤーを差し込む

⑨



ワイヤーがハンギングポッド(ケース)底面部に設置されているパーツから貫通している事を確認する

⑩



バネ部先端のピンワイヤーを差し込む

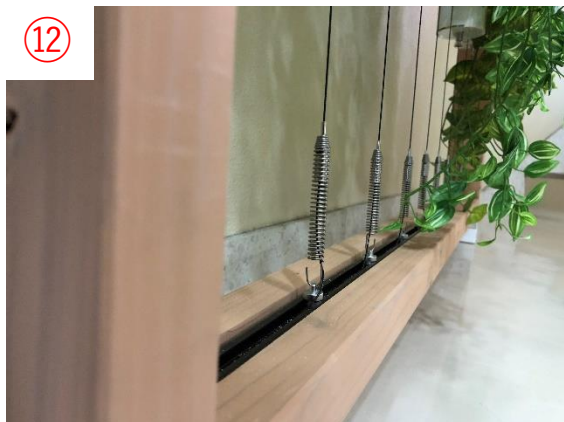
⑪



ディスプレイワイヤーのアタッチメント側を上端レールの端(穴)から差し込む



⑫



ワイヤーのパネ+アタッチメント側を下端レールの端(穴)から差し込む。 **先端ピンは押さず、パネ部だけを上に持ち上げながら**、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る
引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる ※1

ワイヤーの長さ調整は**パネ部を上を持ち上げながら、パネ部先端のピンを押す事**で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっている為、何度も繰り返す。

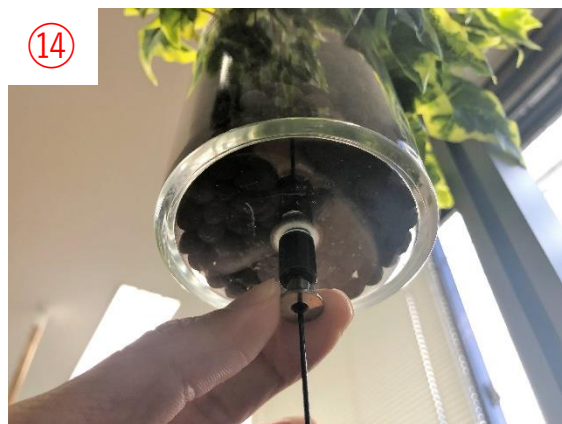
※1 ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。

⑬



上方へはそのままポッドを上押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

⑭



下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

⑮







■ 2×4材アジャスター



ジャッキを回すだけで2×4材をしっかり固定出来ます
さらに、緩み防止のパネがあるので、長期間安心して使えます



上キャップと下キャップを2×4材に挿し込むだけで、簡単に取付出来ます

■ 2×4棚受シングル



木材をはめ、棚板の高さを決めるだけで、ねじ位置の計測や下穴加工が
いりません



正面から見て、ねじが隠れるようなデザイン。アジャスターとセットで使う事で、
統一感を出せます

■ 2×4棚受ダブル



16 間の支柱に使用する事で棚を連結できます。よりワイドな棚を作ったり、
統一感のある空間を作れます



両側のねじが当たらない様になっているので、面倒なねじの
位置決めがいりません

■ 2×4材はどの長さで用意すれば良いのか

◆手順1◆ 天井高の採寸

2×4材を設置したい場所の天井高をメジャーなどを使い採寸します。

※場所によって天井の高さが変わる恐れがあるため、必ず2×4材を設置したい場所の天井高を測ってください。

※天井の採寸は天井に対しまっすぐ垂直にメジャーを伸ばし、ミリ単位で細かくメモしてください。

◆手順2◆ 天井高の長さから95mmを引く

採寸した天井高の長さから95mmマイナスした数字を出します。

例：天井高2302mmの場合

$2302\text{mm} - 95\text{mm} = 2207\text{mm}$

■ ご使用時の注意事項

※柱に対し片側に荷重がかかる場合は20kgまでとしてください。倒れる恐れがあります。(棚板を使用する場合は棚板の重さも含まれます。)

設置場所や使用木材によって条件が変わる為、保証するものではありません。

※2×4 アジャスター、2×4 棚受シングルは屋内用です。

※2×4 アジャスターは2×4材(38×89mm)に装着することでねじ・釘を使わず柱を床と天井に突っ張ることを目的とした商品です。

※下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱い所に設置すると転倒の原因となったり、天井を破損したりする恐れがあります。

※傾斜した天井、床面には設置しないでください。転倒の原因になります。

※床と垂直に設置してください。斜めに設置すると、転倒の原因になります。

※2×4 アジャスターは一般家庭の天井の高さを想定した商品です。

※2×4 アジャスターは縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。

※2×4 棚受シングルは平たい方が上になるように設置してください。

※棚板は両端を固定してください。

※直射日光の当たる所、高温となる所、浴室の様な湿度の高い所では使用しないで下さい。

※万一に備え、危険物、貴重品、破損の恐れのあるものを載せないでください。

※よじ登ったり、ぶら下がったりしないでください。

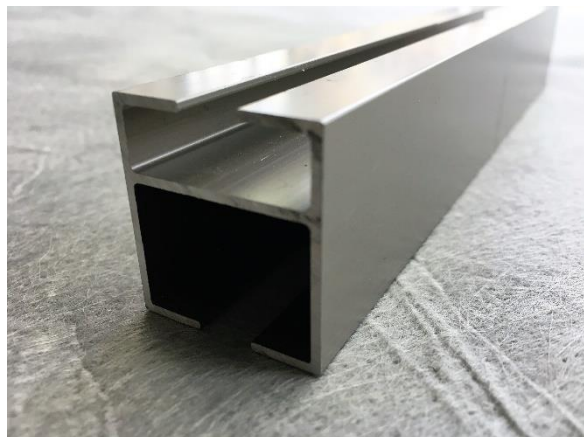
※消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機洗剤の付着は変質劣化の原因となります。直ちにに取り除いてください。

※天災等の不可抗力、経年劣化、改造、誤った使用方法による故障、破損、事故などに対する補償等はいたしかねます。



ビス止め取付タイプ：アルミ製レール仕様

■ 使用パーツ



標準緑化レール

仕様用途：
枠組

対応寸法：
2,800mm以内



ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：
ハンギングアイテム取付用

対応寸法：
2,800mm以内



インテリア・アンカーレール

仕様用途：
ワイヤー取付用

対応寸法：
2,000mm以内
色：
シルバー/ブロンズ

■ 事前準備



取り付ける場所の【高さ】を採寸して下さい！

設置したい場所の天井高をメジャーなどを使い採寸します。

場所によって天井の高さが変わる恐れがあるため、必ず設置したい場所の天井高を測ってください。

天井の採寸は天井に対しまっすぐ垂直にメジャーを伸ばし、ミリ単位で細かく採寸してください。

【高さ】に制限はありません。

【長さ】は、2,000mm以内になります。 2,000mm以上をご希望の場合は、レール本数を増やす事で対応可能です。

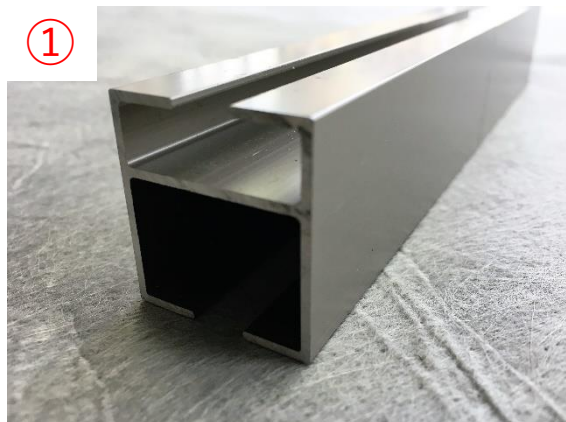
取り付けるワイヤー本数をご確認下さい。



ビス止め取付タイプ：アルミ製レール仕様

■ 組み立て方法

①



レールを取付ける位置を決め、下地の位置を確認し、ビスが効く場所にしっかり止めます。上端、下端同様に取付ける。

※取り付ける場所の下地の材質や構造によって、使用するビスの種類が異なりますので、ビスは付属していません。

取付場所の構造に適合する市販品をご用意下さい。

②



ディスプレイワイヤー+アタッチメントを上端の横レールに取り付けておく

③



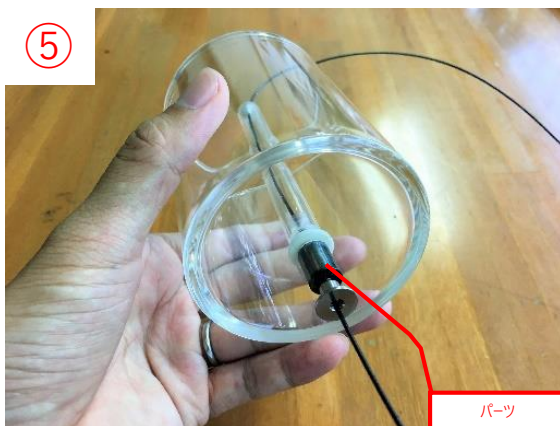
ディスプレイワイヤーのアタッチメントを下端の横レールに取り付けておく

④



ハンギングポッド(ケース)内のパイプにワイヤーを差し込む

⑤



ワイヤーがハンギングポッド(ケース)底面部に設置されているパーツから貫通している事を確認する



⑥ バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む



ワイヤーのバネ+アタッチメント側を下端レールの端(穴)から差し込む。 先端ピンは押さず、バネ部だけを上に持ち上げながら、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る
引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる ※1

ワイヤーの長さ調整は バネ部を上を持ち上げながら、バネ部先端のピンを押す事で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっている為、何度も繰り返す。

※1 ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。



⑧ 上方へはそのままポットを上押ししてください。
手を放した位置でロックします。



⑨ 下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。



ビス止め取付タイプ：インテリアアンカーレール仕様

■ 使用パーツ



インテリア・アンカーレール

仕様用途：
ワイヤー取付用

対応寸法：
2,000mm以内
色：
シルバー/ブロンズ



ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：
ハンギングアイテム取付用

対応寸法：
2,800mm以内





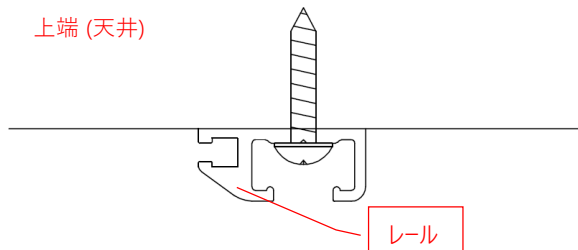
ビス止め取付タイプ：インテリア アンカーレール仕様

■ インテリア アンカーレール式 組み立て方法

①



上端 (天井)



レールを取付ける位置を決め、下地の位置を確認し、ビスが効く場所にしっかり止めます。上端、下端同様に取付ける。

※取り付け場所の下地の材質や構造によって、使用するビスの種類が異なりますので、ビスは付属していません。

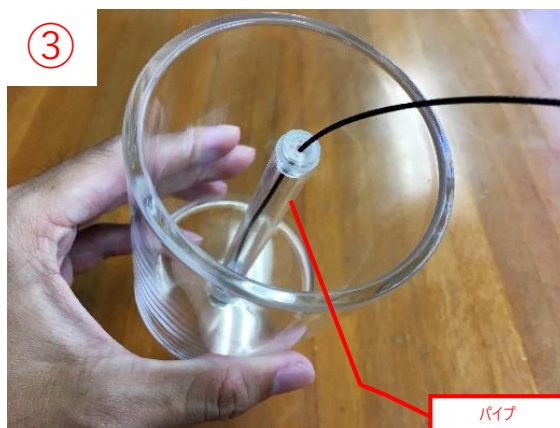
取付場所の構造に適合する市販品をご用意下さい。

②



ワイヤーアタッチメントをレール端のスリットから取付ける。

③



ハンギングポッド(ケース)内のパイプにワイヤーを差し込む

④



ワイヤーがハンギングポッド(ケース)底面に設置されているパーツから

24 貫通している事を確認する

⑤



パネ部先端のピンワイヤーを差し込む



ワイヤーのバネ + アタッチメント側を下端レールの端(穴)から差し込む。 **先端ピンは押さず、バネ部だけを上に持ち上げながら**、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る
引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる ※1

ワイヤーの長さ調整は**バネ部を上を持ち上げながら、バネ部先端のピンを押す事**で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっている為、何度も繰り返す。

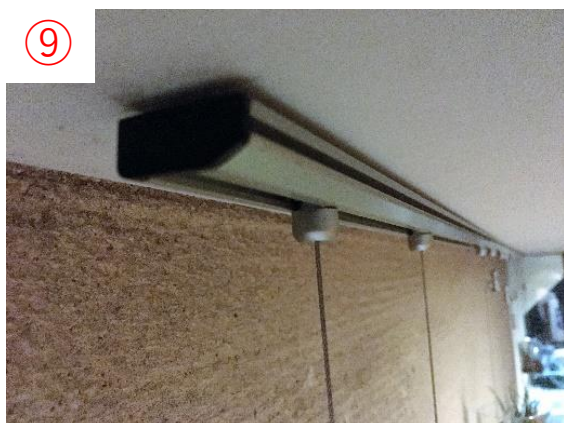
※1 ワイヤーをカットし過ぎしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。



上方へはそのままポットを上へ押し上げてください。
手を放した位置でロックします。



下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。



ワイヤーが外れて落ちないように、レール端にキャップを取付ける。



植栽(フェイクグリーン)などをハンギングアイテムに入れて、完成

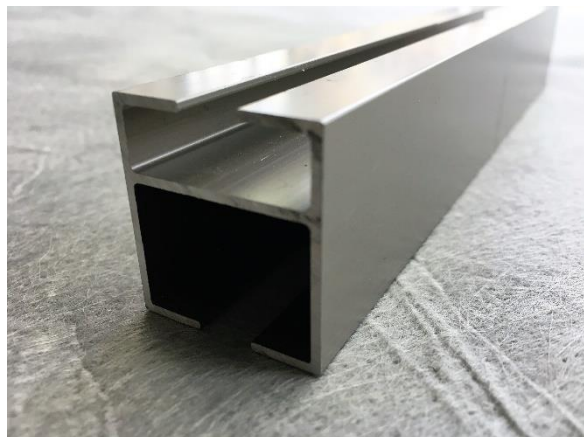
※1

ワイヤーをカットし過ぎしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない 25
事をお勧めします。



自立タイプ・移動タイプ

■ 使用パーツ



標準緑化レール

仕様用途：
枠組

対応寸法：
高さ：2,000mm以内
長さ：1,000mm以内



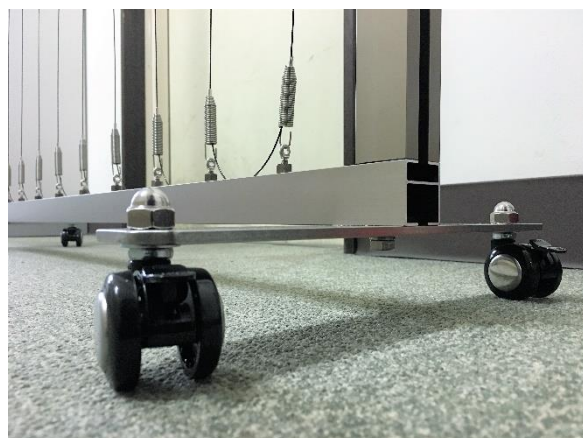
コーナーピース

仕様用途：
枠組連結パーツ



レール脚

仕様用途：
自立仕様



レール脚 (キャスター付き)

仕様用途：
移動仕様



ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：
ハンギングアイテム取付用

対応寸法：
2,000mm以内

■ 事前準備



【高さ】は、2,000mm以内になります。

【長さ】は、1,000mm以内になります。 1,000mm以上をご希望の場合は、レール本数を増やす事で対応可能です。
取り付けのワイヤ-本数をご確認下さい。

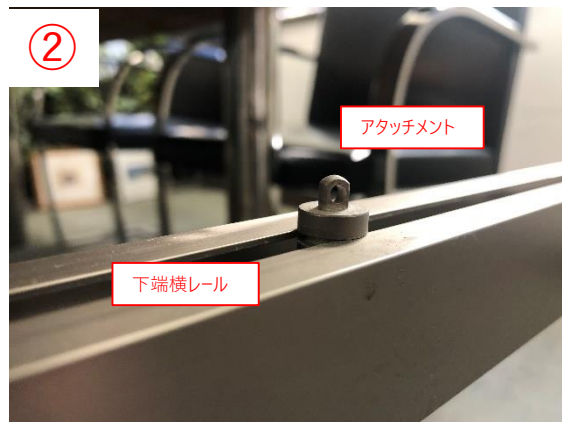


自立タイプ・移動タイプ

■ 組み立て方法



ディスプレイワイヤー+アタッチメントを上端の横レールに取り付けておく



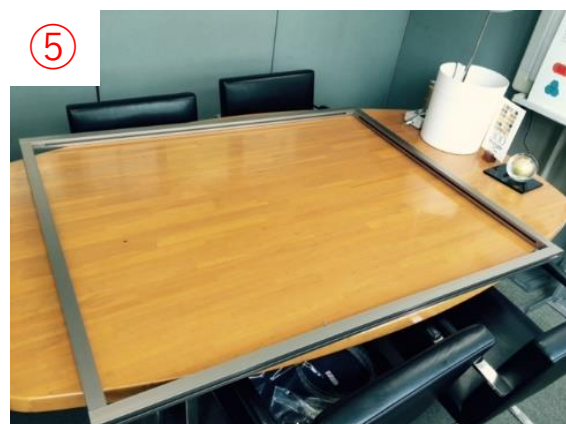
ディスプレイワイヤーのアタッチメントを下端の横レールに取り付けておく



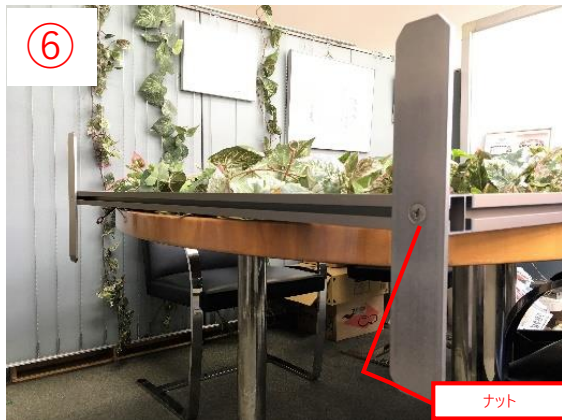
縦レールにコーナースを六角レンチで仮止めする
※取り付けレール方向を間違えないように注意する



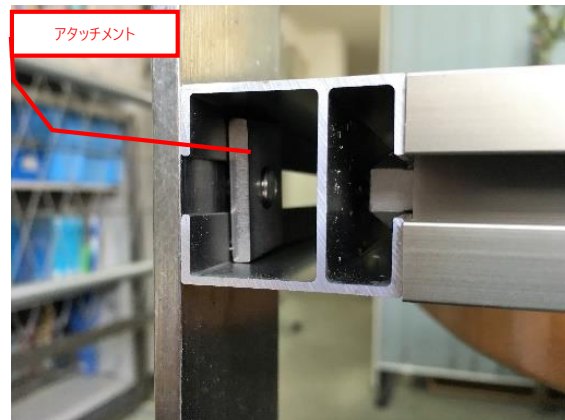
縦レールを横レールに差し入れ、コーナースを六角レンチで止める
その際、レール同士にズレがない様にする



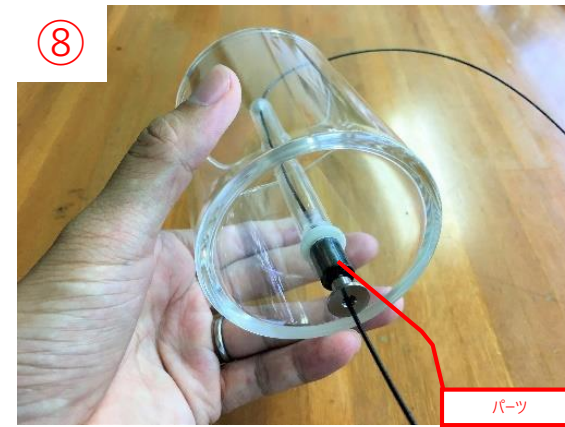
上記、作業を4カ所同様に行い、枠を作る



横レール底面部の任意の位置に脚を取付ける
レール内にアタッチメントを入れ、ナットで脚とアタッチメントを固定する
※自立式の脚も、キャスター付き移動式の脚も手順は同様



ハンギングポッド(ケース)内のパイプにワイヤーを差し込む



ワイヤーがハンギングポッド(ケース)底面部に設置されているパーツから貫通している事を確認する



パネ部先端のピンヘワイヤーを差し込む



パネフックを下端レールに取り付けているアタッチメントに引っかける。 **先端ピンは押さず、パネ部だけを上に持ち上げながら**、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る
引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる ※1

ワイヤーの長さ調整は**パネ部を上を持ち上げながら、パネ部先端のピンを押す事**で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっているため、何度も繰り返す。

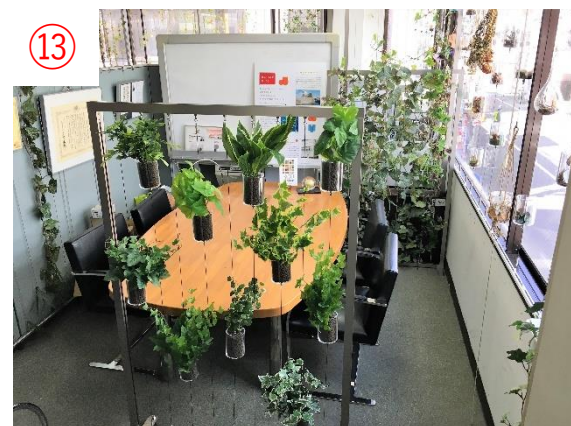
※1 ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなるため、あまりカットをしない事をお勧めします。



上方へはそのままポッドを上へ押し上げてください。
手を放した位置でロックします。



下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。



植栽(フェイクグリーン)などをハンギングポッド(ケース)に入れて、完成



ハンギングアイテム、ハンガーフック手順



■ ハンギングアイテム



① 上方へはそのままポッドを上押ししてください。
手を放した位置でロックします。



② 下方へは、アクリルポッド底面に取り付けてあるパーツを下に
引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

■ ハンガーフック



① 上方へはそのままハンガーフックを上押ししてください。
手を放した位置でロックします。



② 下方へは、ハンガーフック上部のパーツを下に引きながら降ろします。
手を放した位置でロックします。

ハンギングアイテム組み立て手順



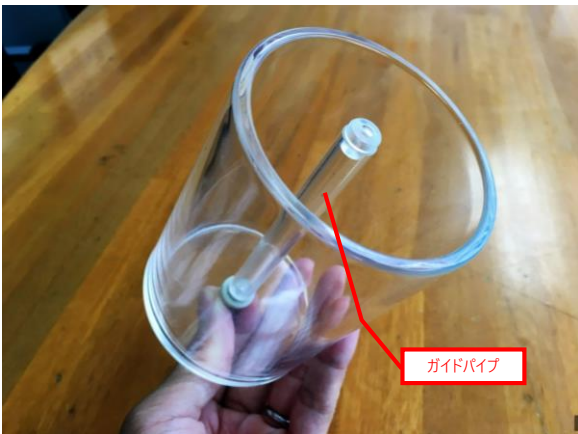
※容器を洗う際は、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性があります。



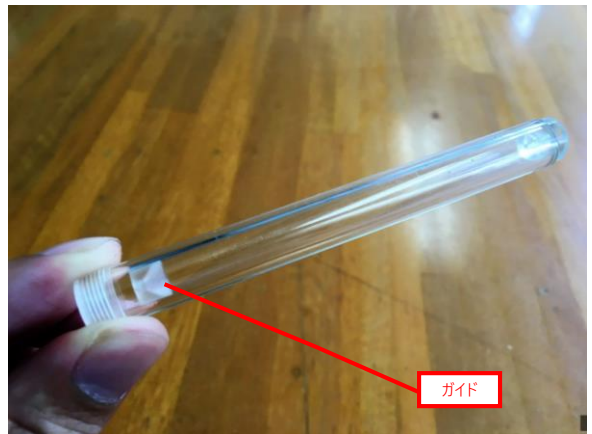
① 容器底面に空いている穴にブルパーツをはめ込む。



② ワッシャーをブルパーツの上にはめ込む。
その際、ワッシャーが容器底部に隙間なく、はまっている事を確認する。



③ ガイドパイプをワッシャー、ブルパーツに差し込む。
その際、ガイドパイプがしっかり固定されている事を確認する。



④ ガイドパイプ内のガイドの向きを間違えないように気をつけて下さい。
向きを間違えるとワイヤーがスムーズに入りません。



⑤ 完成



よくある質問

Q1 設置方法を教えてください。

A 上端(天井部)にレールを取付、ワイヤーにハンギングポッドを取付けたり、インテリアアイテムをハンギングする事が出来ます。

レールを取付ける位置を決め、下地の位置を確認し、ビスが効く場所にしっかり止めます。

取り付ける場所の下地の材質や構造によって、使用するビスの種類が異なりますので、ビスは付属していません。

取り付ける箇所の構造に適合する市販品を御用意下さい。

Q2 施工もしてもらえますか？

A 施工は受け付けておりません。本製品はDIY商材と同じく個人様での取付、もしくは、お近くの施工業者様にお問い合わせ下さい。

Q3 植栽・テラリウム商材の販売、植栽のメンテナンスも出来ますか？

A 植栽・テラリウム商材の販売やメンテナンスはお受けしていません。お近くのインテリアショップ等でのご購入や、お近くの専門業者様にお問い合わせください。

Q4 植物をハンギングアイテムに入れる際の、水漏れは大丈夫ですか？

A ハンギングポッド(ケース)の底面部にパッキンを取付けておりますので、水漏れの心配はございません。

Q5 ハンギングアイテムの取り扱い方を教えてください。

A 納品時、ハンギングポッド(ケース)は組み立てた状態になっております。

しかし、ハンギングポッド(ケース)を洗う際は、取り付けてあるガイドパイプを取り外して行ってください。

取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性があります。

Q6 ハンギングアイテムに取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

A ハンギングポッドは2kg程まで、ハンギングケースは4kg程度であれば問題ありません。

Q7 ハンギングアイテムの組み立て方法を教えてください。

A まず、弊社ホームページ、本カタログに掲載しております。また、各ページのQRコードを読み込んでいただくと、動画を閲覧する事が出来ます。

ご注意

※ ご使用時の注意事項

- レール1枠にかかる耐荷重は20kgまでとして下さい。重さにより横レールが歪み、倒れる可能性がございます。これは実験値であり、設置場所等によって条件が変わる為、保証するものではありません。
- アルティマ グリユーネ・フェンスター【ディスプレイ】は屋内用です。
- アジャスターはレールに装着する事でビス、ネジ、釘を使わずレールを床と天井に突っ張る事を目的にした商品です。
- 下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱いところに設置すると転倒の原因となったり、天井を破損する恐れがあります。
- 傾斜した下地、床面には設置しないでください。転倒の原因となります。
- 床と垂直に設置してください。斜めに設置すると転倒の原因となります。
- 適用レール高さ+アジャスターは一般家庭の天井の高さを想定した商品です。
- レール+アジャスターは縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。

※ ハンギングアイテムのメンテナンスに関して

- ハンギングアイテムを洗う際、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。
- ハンギングアイテムを洗う際、ガイドパイプを取り外した後、ワッシャーをしっかりと取り付けてご使用下さい。
- ハンギングアイテムの底面部に水漏れ防止の為に取り付けてるワッシャーが外れると水漏れする可能性がございます。
- ガイドパイプ上部の穴(ワイヤーを差し込む穴)に水が入ると、水漏れする可能性がございます。水遣りの際は、ご注意ください。
- ガイドパイプに衝撃がかかると折れる可能性がありますので、ワイヤーに取り付ける際やハンギングアイテムを取り扱う際はご注意ください

※ ハンギングアイテムの取付に関して

- 初回取付時、ガイドパイプ上部の穴にはゴミが入らない為のシールが貼っておりますので、ワイヤー取付の際には外して下さい。
- ワイヤーを下端レールに取り付けた後、余分なワイヤーはレールのスリットに入れてください。ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。
- ハンギングアイテム取り外しの際、パネ部を上を持ち上げながら、先端ピンを押してください。パネ部を持ち上げずにワイヤーを抜こうとすると、ワイヤーが痛む可能性があります。
- ハンギングポットの荷重値は2kgまで、ハンギングケースの荷重値は4kgまでとなっております。



株式会社 **アルティマ**

〒130-0002 東京都墨田区業平3-4-8 豊ビル 2F

Tel: 03-5608-6838 / Fax: 03-5608-6837

<http://www.ultima-grip.co.jp>